

(別添)

令和6年度養殖衛生管理技術者養成 専門コース研修開催要領

1. 目的

国内防疫を担う都道府県職員や漁業協同組合の職員、獣医師等を対象に、養殖現場の指導を行うことのできる養殖衛生管理技術者を養成する。また、養殖衛生管理対策等に協力する者に対し、必要な知識、技術の講義を実施し、技術者の養成および層の拡大を図ることを目的とする。

2. 開催日時・場所

①対面・オンライン（Zoomを使用）：本科コース向け

令和6年11月6日（水）～11月13日（水）

公益社団法人 日本水産資源保護協会 研修室※

（〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル5階）

※参加人数により、都内別場所に変更となる可能性があります。

②オンデマンド：原則として、選択コースならびに獣医師向け

令和6年12月2日（月）～令和7年2月28日（金）

開講期間中に各講義の動画を動画共有サイトにおいて公開する。講義動画のURLは協会担当者より受講者宛に連絡する。

3. 科目・講師、時間割

別表のとおり

4. 受講資格

現在の国内防疫を担う都道府県職員や漁業協同組合の職員などの地方公共団体等が推薦する者。または、養殖業関係団体等が推薦する者等や、獣医師であつて、養殖衛生管理対策等に協力する者。

5. 受講申請

受講希望者は、受講申請書（別添様式）に所定の事項を記入し、地方公共団体等※の場合は機関の代表者を通じて、また、養殖関連民間企業等の受講希望者は推薦を受けた養殖業関係団体等を通じて、公益社団法人日本水産資源保護協会へ提出すること。

※地方公共団体等には、都道府県、地方独立行政法人、国立研究開発法人、市町村、漁業協同組合連合会、漁業協同組合、都道府県あるいは市町村の栽培漁業協会等の職員を含む。

なお、市町村、都道府県の漁業協同組合連合会、漁業協同組合、都道府県あるいは市町村の栽培漁業協会の申請者は、管轄の都道府県を經由して受講申請書を

提出すること。

【提出先】

●メールの場合：fdc@fish-jfrca.jp

●郵送、もしくはFAXの場合

① 令和6年9月13日（金）まで

（郵送の場合）〒104-00044 東京都中央区明石町1-1 東和明石ビル5階  
（公社）日本水産資源保護協会 事業部 板垣、大西、北村 宛

（FAXの場合）03-6260-6315

（問い合わせ）03-6680-4277 担当：北村、板垣

② 令和6年9月17日（火）以降

（郵送の場合）〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル5階  
（公社）日本水産資源保護協会 事業部 板垣、大西、北村 宛

（FAXの場合）03-6280-5034

（問い合わせ）03-6280-5033 担当：北村、板垣

※事務所移転に伴い、9月17日以降の連絡先が変わりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

【提出期限】令和6年10月4日（金）17時（郵送の場合は必着）

6. 受講決定通知

受講申請書に基づき受講者を決定し、本人および申請者、推薦者あて通知する。

7. 受講方法

①本科コース：対面・オンライン（初めて専門コースを受ける方）

開催期間中に対面もしくはオンラインで受講する。受講者は協会担当者より毎日出席確認を行う。

※原則、当該コースの全ての科目の受講を対面もしくはオンラインで受講した者を本科専門コース研修の修了と認める。

②選択コース：オンデマンド（一度専門コースを修了した方（再教育）ならびに獣医師向けに開講）

申請書に必ずGmailアドレスを記入する。協会担当者より講義動画のURLを連絡するので期間中に動画の視聴を行う。

8. 講義資料

各講義において資料配布予定。

なお、講義資料等の当協会から配布する資料については、著作権等の関係から当事者限りの閲覧とし、複製や第三者への配布等を行わないこと

9. その他

各科目の詳細については、シラバス『養殖衛生管理技術者成研修「本科コース」講義内容』を参考のこと。シラバスは9月2日以降に（公社）日本水産資源保護協会のホームページ（URL：<https://www.fish-jfrca.jp/05/boueki.html>）に掲載するので、そちらを参照すること。

(別表)

令和6年度養殖衛生管理技術者養成本科 専門コース研修 科目および講師

科 目	時間	氏 名	所 属
魚類免疫学	6	高野 倫一	国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所 病理部
魚類病理学	6	三輪 理	国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所 病理部
魚類生理学	6	大久保 範聡	国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科
魚類飼養学	6	佐藤 秀一	公立大学法人福井県立大学海洋生物資源学部
魚類薬理学	6	舞田 正志	国立大学法人東京海洋大学
特論・演習Ⅰ	2	調整中	
特論・演習Ⅱ	2	調整中	
特論・演習Ⅲ	2	水野 芳嗣	株式会社媛すい
合計時間数	36		

(敬称略)

令和6年度養殖衛生管理技術者養成本科専門コース研修 時間割

時 限 月 日	1	2	3	4	5	6
	10:00～ 11:00	11:00～ 12:00	13:00～ 14:00	14:00～ 15:00	15:15～ 16:15	16:15～ 17:15
11月6日(水)	魚類免疫学 (高野)		魚類免疫学 (高野)		魚類免疫学 (高野)	
7日(木)	魚類生理学 (大久保)		魚類生理学 (大久保)		魚類生理学 (大久保)	
8日(金)	魚類薬理学 (舞田)		魚類薬理学 (舞田)		魚類薬理学 (舞田)	
11日(月)	魚類病理学 (三輪)		魚類病理学 (三輪)		魚類病理学 (三輪)	
12日(火)	魚類飼養学 (佐藤)		魚類飼養学 (佐藤)		魚類飼養学 (佐藤)	
13日(水)					特論・演習Ⅲ (水野)	

(敬称略)

※選択（専門）コース研修は専門コース科目を選択して受講する

※特論・演習ⅠとⅡは調整中